

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年8月25日(2005.8.25)

【公開番号】特開2002-215346(P2002-215346A)

【公開日】平成14年8月2日(2002.8.2)

【出願番号】特願2001-12906(P2001-12906)

【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 3/12

B 4 1 J 29/00

B 4 1 J 29/38

【F I】

G 0 6 F 3/12 A

G 0 6 F 3/12 D

G 0 6 F 3/12 M

B 4 1 J 29/38 Z

B 4 1 J 29/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年2月23日(2005.2.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のプリンタ装置と、

前記複数のプリンタ装置へ印刷要求を行う複数のクライアント装置と、

利用者毎に前記プリンタ装置の使用可能な機能を登録し、前記プリンタ装置の使用を許可するチケットを発行する印刷制限サーバと、を有し、

前記印刷制限サーバは、印刷制限情報としてプリンタ装置の印刷機能毎に登録されたユーザIDリストを保持し、前記クライアント装置から送信されるユーザIDと印刷に必要なプリンタ装置の機能とを含む印刷要求に対して、その要求されたプリンタ装置の機能に関する前記ユーザIDリストに前記ユーザIDが登録されていた場合に、前記チケットを生成して要求元の前記クライアント装置に返送し、

前記クライアント装置は、前記チケットを含む印刷データを前記プリンタ装置に転送し、

前記プリンタ装置は、受信した印刷データに前記チケットが含まれている場合に印刷を実行することを特徴とする印刷システム。

【請求項2】

前記印刷制限サーバは、前記チケットを暗号化した状態で前記クライアント装置に返送し、前記プリンタ装置は、印刷データと共に転送された、前記暗号化されたチケットを復号化して前記クライアント装置からの印刷要求の正当性を確認することを特徴とする請求項1記載の印刷システム。

【請求項3】

前記印刷制限サーバは、乱数を発生する機能を有し、前記チケットの識別番号を乱数で生成することを特徴とする請求項1または2記載の印刷システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0015

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0015】

【課題を解決するための手段】

係る目的を達成するために請求項1記載の発明は、複数のプリンタ装置と、複数のプリンタ装置へ印刷要求を行う複数のクライアント装置と、利用者毎にプリンタ装置の使用可能な機能を登録し、プリンタ装置の使用を許可するチケットを発行する印刷制限サーバと、を有し、印刷制限サーバは、印刷制限情報としてプリンタ装置の印刷機能毎に登録されたユーザIDリストを保持し、クライアント装置から送信されるユーザIDと印刷に必要なプリンタ装置の機能とを含む印刷要求に対して、その要求されたプリンタ装置の機能に関するユーザIDリストにユーザIDが登録されていた場合に、チケットを生成して要求元のクライアント装置に返送し、クライアント装置は、チケットを含む印刷データをプリンタ装置に転送し、プリンタ装置は、受信した印刷データにチケットが含まれている場合に限って、印刷を実行することを特徴とする。